

# インマヌエル中目黒キリスト教会

## 2010年12月5日

### 聖日礼拝

待降節講壇2

## 「従う者の幸い」

マタイの福音書1章18-25節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

マタイの福音書1章18-25節

**18** イエス・キリストの誕生は  
次のようであった。  
その母マリヤは  
ヨセフの妻と決まっていたが、  
ふたりがまだ  
いっしょにならないうちに、  
聖霊によって身重になったこと  
がわかった。

**19** 夫のヨセフは正しい人であって、  
彼女をさらし者には  
したくなかったので、  
内密に去らせようと決めた。

## 20 彼がこのことを

思い巡らしていたとき、  
主の使いが夢に現れて言った。

「ダビデの子ヨセフ。

恐れなくて

あなたの妻マリヤを迎えなさい。

その胎に宿っているものは

聖霊によるのです。

**21** マリヤは男の子を産みます。  
その名をイエスとつけなさい。  
この方こそ、  
ご自分の民をその罪から  
救ってくださる方です。」

**22** このすべての出来事は、  
主が預言者を通して言われた事  
が成就するためであった。

23 「見よ、処女がみごもっている。

そして男の子を産む。

その名はインマヌエルと

呼ばれる。」

(訳すと、

神は私たちとともにおられる、  
という意味である。)

**24** ヨセフは眠りからさめ、  
主の使いに命じられたとおりに  
して、  
その妻を迎え入れ、

**25** そして、  
子どもが生まれるまで  
彼女を知ることがなく、  
その子どもの名を  
イエスとつけた。



説教

待降節講壇2

「従う者の幸い」

マタイの福音書1章18節-25節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「ヨセフは眠りからさめ、  
主の使いに命じられた  
とおりにして  
その妻を迎え入れ、  
そして・・・  
その子ども名を  
イエスとつけた。」

(マタイ1:24—25)

## A. ヨセフの悩み

### 1. ヨセフと言う人物

- ・ 名前の意味：「加える」
- ・ 旧約のヨセフ：  
ヤコブの11番目の男子、  
エジプトの宰相
- ・ 新約のヨセフ：  
ダビデ王の直系、ナザレの大工

## 2. マリヤとの婚約

### 婚約とは

- 両家の合意で  
花嫁料の交付により成立  
(結婚の一年前)
- 法的には夫婦
- しかし、この期間  
一緒に住むことはない

### 3. マリヤの懐妊とヨセフの困惑

- ・ マリヤ懐妊の驚き
- ・ ヨセフの取りうる選択肢
  - a. 彼女を公に糾弾して処刑
  - b. 離婚状を裁き司に提出し、公に離婚
  - c. 離婚状を二の証人に提出し、密かに離婚
- ・ ヨセフの悩み：  
正義と愛との狭間に立って

## B. 天使のみ告げ

### 1. 天使の語りかけ

- ・ 「見よ」：夢による神の介入
- ・ 「ダビデの子ヨセフよ」：  
ダビデ王の栄光とメシヤ予言を  
想起

## 2. 天使のメッセージ

- ・ マリヤの懐胎が聖霊による
- ・ 子供の名は「イエス」：  
主は救い

## C. ヨセフの服従

### 1. マリヤとの結婚

- ・ マリヤを家に迎える
- ・ 即刻的、無条件的服従

### 2. マリヤを守る

- ・ 節制と配慮と尊敬をもって



### 3. 救い主を守る

- ベツレヘムへの旅行：  
妻への配慮
- 8日目の宮参り：「父親」の責任
- エジプトへの逃避行：  
家長としての果断
- ナザレへの帰還：  
大工仕事に専念

- **12歳のイエスと上京：**  
イエスの立場を理解
- 多くの子女を儲けつつ、  
若くして逝去

# 終わりに

- ・ 与えられた小さな役割を  
果たそう
- ・ 主のみこころに喜んで従おう